

# 公費解体の進捗状況（令和6年9月末）



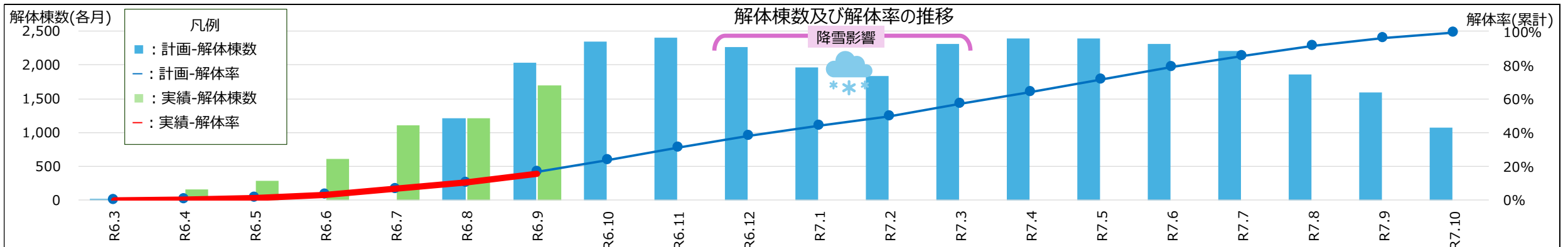
資源循環推進課 076(225)1471

- 解体見込み棟数32,410棟の **約16%**である **5,096棟**の解体が完了
- 9月末までの解体計画 5,432棟に対し、達成率は **94%**
- 9月の解体棟数は、8月よりも約500棟増加したが、令和6年奥能登豪雨の影響により、9月の計画棟数より336棟下回った

R6.10.1時点の  
解体班数 998班

		R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10
解体計画	解体班数※	8	56	120	291	601	650	950	1,060	1,120	1,120	1,120	1,120	1,080	1,080	1,080	1,080	1,000	1,000	750	486
	①解体棟数（各月）※	15	163	288	610	1,112	1,208	2,036	2,348	2,400	2,265	1,969	1,841	2,315	2,392	2,392	2,315	2,213	1,859	1,593	1,076
	② "（累計）※	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,432	7,780	10,180	12,445	14,414	16,255	18,570	20,962	23,354	25,669	27,882	29,741	31,334	32,410
解体率（累計）※		0.0%	0.5%	1.4%	3.3%	6.8%	10.5%	16.8%	24.0%	31.4%	38.4%	44.5%	50.2%	57.3%	64.7%	72.1%	79.2%	86.0%	91.8%	96.7%	100%
解体実績	③解体棟数（各月）	15	163	288	610	1,112	1,208	1,700													
	④ "（累計）	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,096													
	解体率（計画棟数あたり）	0.0%	0.5%	1.4%	3.3%	6.8%	10.5%	15.7%													
	計画達成率（各月） （③÷①）	—	—	—	—	—	100%	83%													
	計画達成率（累計） （④÷②）	—	—	—	—	—	100%	94%													

※R6.3～R6.7は実績を記載。自費解体・緊急解体の棟数を含む



# 令和6年奥能登豪雨による公費解体への影響



- 発災時、安全のため、奥能登全域で公費解体作業を中断
- 順次、作業を再開したが、一部地域では現在も中断中

珠洲市・輪島市では、解体作業を実施できない解体班が、道路啓開などの復旧工事を実施

- 解体作業用の重機やダンプが水没・埋没
- 解体作業員の宿舎で床上浸水などが発生
- 解体工事再開後も、通行止めなどによる道路状況の悪化により、解体速度が低下
- 珠洲市、輪島市の仮置場で浸水が発生（現在は、全て復旧）



輪島市の公費解体仮置場の浸水状況

輪島市町野町

9月末の計画解体棟数を336棟下回った



珠洲市の解体現場

珠洲市大谷町

## 対応

- 解体作業が実施できる家屋へ解体班を配置変更済み
- 今後、豪雨による今後の影響も見極めながら、令和7年10月の解体完了に向け解体班数を増強していく

# 令和6年奥能登豪雨における災害廃棄物処理の特例



豪雨に伴う災害廃棄物処理への支援拡充について、国へ要望していたところ、震災からの復旧途上に豪雨被害が生じたことを踏まえ、特例的に、

- ・ **能登半島地震と同水準の財政支援** を行うとともに、
- ・ **半壊以上の家屋の解体を支援対象** とする方針が示された。

	令和6年能登半島地震	令和6年奥能登豪雨
災害の区分	特定非常災害	激甚災害（指定見込）
国の財政支援	最大99.7%	95.7% → <b>最大99.7%</b>
公費解体の対象	半壊以上	全壊 → <b>半壊以上</b>

特例的に、特定非常災害である能登半島地震と同水準に拡充

地震と豪雨による災害廃棄物の一体的な処理が可能となり、仮置場での保管や運搬、処理を区別せずに行うことができ、迅速かつ円滑な処理につながる

# (参考) 市町別の公費解体の状況 (令和6年9月末)



市町	解体見込棟数※1 (R6.8) A	申請棟数※1	着手棟数※1	完了棟数 B ※2	完了棟数 B ※2			解体率 B÷A
					公費解体	緊急解体	自費解体	
珠洲市	7,195	6,322	3,046	1,681	1,567	106	8	23.4%
輪島市	9,685	9,256	4,289	874	638	217	19	9.0%
能登町	2,759	2,643	1,259	471	460	2	9	17.1%
穴水町	2,451	2,454	1,158	621	611	0	10	25.3%
七尾市	3,500	3,561	1,680	421	253	0	168	12.0%
志賀町	4,012	3,438	1,875	472	306	9	157	11.8%
その他	2,808	2,366	1,205	556	338	4	214	19.8%
合 計	32,410	30,040	14,512	5,096	4,173	338	585	15.7%

※1 緊急解体・自費解体を含む

※2 完了棟数は、家屋等の解体が終了したものを示す

ただし、珠洲市、能登町及び七尾市は、解体完了後の所有者との立会を終えた棟数を示す

# 自費解体の促進に向けた取り組みについて



## 自費解体つなぎ資金利子助成制度の創設（10月10日～）

- 自費解体（所有者が解体費用を立替えし、後日市町から払戻し）にあたり、自己資金がない場合に、金融機関から借入れた際の利子を助成します。

対象

自費解体の資金を金融機関から借り入れた個人

内容

借入に係る利子を全額助成

※ 最大5か月分、利率・助成額上限なし、既に借入れ・返済済みの場合も対象

受付

石川県生活環境部資源循環推進課（076-225-1474）

つなぎ資金を借入れ  
できる金融機関を  
県ホームページで紹介



<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/haitai/info/rishi.html>

## 自費解体の業者に関する相談窓口（10月10日～）

- 自費解体の希望者向けに、自費解体を請け負う業者に関する相談に応じます。

石川県工務店協会

076-269-8103

9時～17時30分

（毎週水曜日、第1土曜日・日曜日、第3日曜日除く）

事務局：株式会社ひまわりほーむ

（一社）石川県構造物解体協会

076-256-1444

10時～15時（土日祝除く）

# 令和6年奥能登豪雨による農地被害と対応



- 河川の氾濫に伴い、約950haの農地で冠水が発生（主に水稲）
- このうち、**農地の約400haで土砂・流木等が堆積** ➡ 被害の程度に応じて**3区分に整理**

## 大規模被害（約100ha）

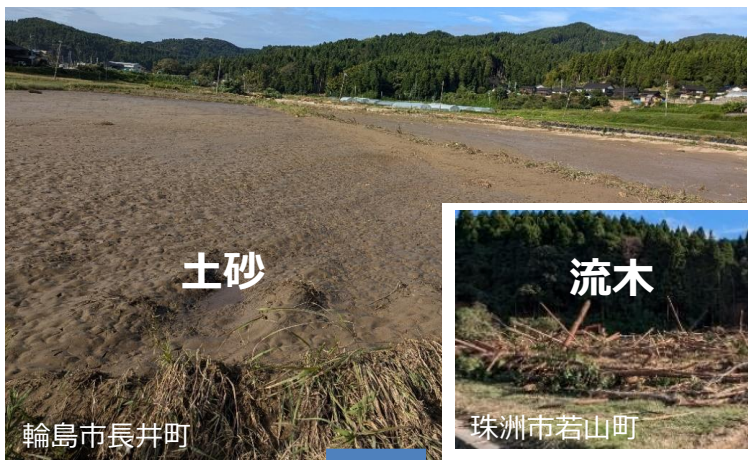
河川の氾濫により  
農地が原形をとどめてない



少なくとも4～5年以上必要  
(河川復旧+農地復旧)

## 中規模被害（約150ha）

農地の畔などは残っているが、  
土砂や流木が大量に堆積



1～3年程度必要  
(土砂等の大量除去+農地復旧)  
※大区画化も検討

## 小規模被害（約150ha）

土砂の薄い堆積や流木の散乱



土砂等の除去+用水等の確保  
⇒**営農再開が可能**

来春から少しでも多くの作付けができるよう、**今週から、県・市町・JA・農業者等と協議を進め、農地・用水路等の必要な箇所の速やかな応急復旧工事**を進めていく



- 地震と豪雨の二重災害は、非常に強いストレスとなり、被災された住民の方、被災者を支援されている方など、誰もがこころの不調に陥る可能性があります。
- 疲れが取れない、夜中に目が覚める、将来に不安を感じるなど心に不安を抱える方は、お気軽にご相談ください。

## 「石川こころのケアセンター」(R6.1月～)

- ・被災者相談ダイヤル ☎ 0120-333-247
- ・支援者サポートダイヤル ☎ 0120-555-442

※希望に応じて訪問相談も行います。集会施設等での相談会も実施しています。

### 福祉施設・支援団体等の管理者向け研修会の開催

日時：令和6年10月10日(木) 11:30～12:00  
方法：ZOOMによるオンライン開催(後日オンデマンド配信を予定)

参加登録、オンデマンド  
配信のお申し込みは⇒





# 能登復興推進隊の公募状況及び活動開始

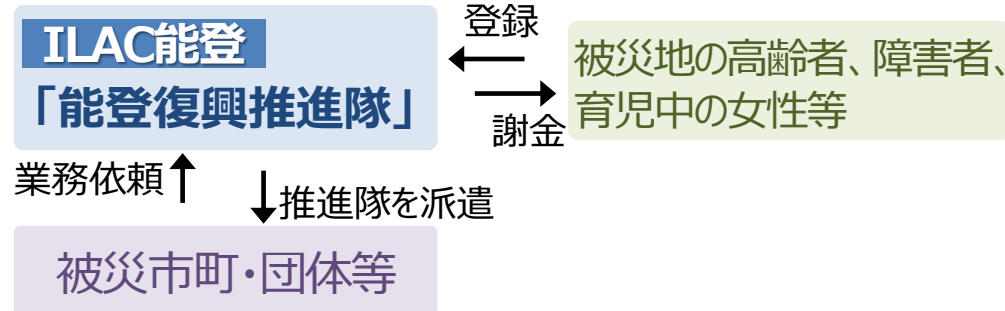


被災地の高齢者、障害者、育児中の女性等に、「能登復興推進隊」として、地震及び豪雨からの復興に必要な市町等の業務を担っていただき、仕事を通じた生きがいの創出と復興の推進につなげる

- **10月2日に公募ページを開設**。隊員の登録を開始し、1週間で**515名が登録**（10月8日時点）
- 市町や団体から既に**多くの業務依頼が寄せられている** ※個人が業務依頼することはできません

＜隊に依頼があった業務例＞

- ✓ 応急仮設住宅及び周辺の清掃（大雨の被害を受けた住宅を含む）
- ✓ 被災者向けチラシの封入・配布
- ✓ ボランティアセンターの受付・送迎 など



- **10月15日（火）** から、「能登復興推進隊」が順次活動を開始する予定
- 仲間と一体感を持って取り組んでいただけるよう**統一のロゴマーク入り帽子を隊員に提供**

■ 能登復興推進隊 公募ページ

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/roudou/ilacnoto/notofukkosuishintai.html>

公募ページ QRコード



# のとしま水族館のジンベエザメの展示再開



ふれあい公社 076(268)6224

- のとしま水族館では、**10月11日（金）**から**ジンベエザメ展示を再開**
- 現在、ジンベエザメ 1 頭を海上生け簀で順調に飼育中

## 展示するジンベエザメについて

全 長：4.4m  
性 別：メス  
入網場所：志賀町沖

## ジンベエザメ館における地震対策について

※令和6年能登半島地震によりジンベエザメ 2 頭が死亡  
(1月9日、10日)

死亡要因：水漏れ及びポンプ故障による温水供給の遮断

- 地震対策
- ① 予備ポンプ 3 台の確保
  - ② 配管継ぎ目の強化
  - ③ 温水供給等の配管の二重化



(イメージ写真)

## <今後の予定について>

- 10月11日早朝に搬入し、展示再開
- 展示再開後、**来場者から愛称を公募**

能登の海からやってきたジンベエザメに会いにきてください！多くの方のご来館をお待ちしています。